

国語科学習指導案

日時 平成20年9月12日(金) 2校時
学級 盛岡市立下橋中学校 1年2組
(男子13名 女子15名 計28名)
授業者 内川 千亜希

1 単元名 5 真実を語る「未来をひらく微生物」(光村図書「国語1」)

～ 情報を集めてリーフレットをつくろう ～

2 単元について

この単元において中心となる指導事項は、学習指導要領の「読むこと」ウ「文章の中心の部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分けて、文章の構成や展開を正確にとらえ、内容の理解に役立てること。」である。また、新学習指導要領では「読むこと」エ「文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもつこと。」を主なねらいとしている。「未来をひらく微生物」は指示する語句や文頭表現に着目すれば段落の役割や関係がとらえやすく、文章の構成もはっきりしているのでこの学習にふさわしい学習材と言える。

また、本校のSHEL(総合的な学習の時間)では1年生でEM(有用微生物群)の学習をするので、微生物と私たち人間の生活との関わりや微生物が環境問題の解決策の一端を担っているという内容は、生徒たちの関心を引きつけるものとも言える。

3 生徒について

生徒たちはここまで「読むこと」領域の説明的文章の学習として「ちょっと立ち止まって」「クジラたちの声」と学習を重ねてきた。その中で、それぞれの学習事項に加えて系統的な学習を意識し、学習用語や読みの技能の習得を目指し、学習してきた。授業の中で生徒たちは読み取りの視点や方法として、また読み取ったことを説明する道具として学習用語や読みの技能を習得していった。その習得のレベルに個人差はあるが、1学期の終わりに説明的文章の学習で身につけた読みの技能や学習用語のまとめをさせた際に「序論(導入)―本論(本文)―結論(まとめ)」「問題提起」「話題提示」「答えの文」「比較・対比」「文頭表現」「文末表現」「書きぶり」「要旨」「事実と意見」「筆者の主張」「構成」「文章構成図」「段落に着目する」「問いと答えに着目する」など、ノートや学習シートを振り返りながら挙げられるようになった。生徒たちは習得した学習用語や読みの技能を国語科の授業の中で意欲的に使用しようとしている。しかし、それが他教科や総合的な学習の時間、日常的な活動の中で自覚的に生かされるには至っていない。

4 指導の構想

本単元は、「文章の中心の部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分けて、文章の構成や展開を正確にとらえ、内容の理解に役立てる」という力の定着を図るために、序論―本論―結論のそれぞれのまとまりや段落のもつ意味を考えながら『未来をひらく微生物』リーフレットをつくるという言語活動を行う。副教材「微生物が未来を救う」とそれをリーフレットにしたものの比較から説明的文章をリーフレットにする際のポイントや手立てについて学ばせる。そして、『未来をひらく微生物』リーフレットの割りつけをさせながら、なぜそのように分けられるのかを内容や文頭表現などに着目して説明することによって文章の構成をとらえたり、学習用語や読みの技能を身に付けさせる(「習得」)。ここで習得した力を用いて、『未来をひらく微生物』リーフレットをつくる(「活用」「読解表現力をつけるための言語活動」)。さらに、SHEL(総合的な学習の時間)のEM(有用微生物群)学習につなげて、EMリーフレットをつくり、エコ委員会主催のエコ学習会で全校に発信していく(「探究」)。なお、これはいわゆるPIISA型読解力[ア テキストを理解・評価しながら読む力を高めること(ウ) 課題に即応した読む能力の育成]に対応した授業の試みでもある。

本教材は、微生物と私たち人間の生活との関わりや微生物が環境問題の解決策の一端を担っているという内容

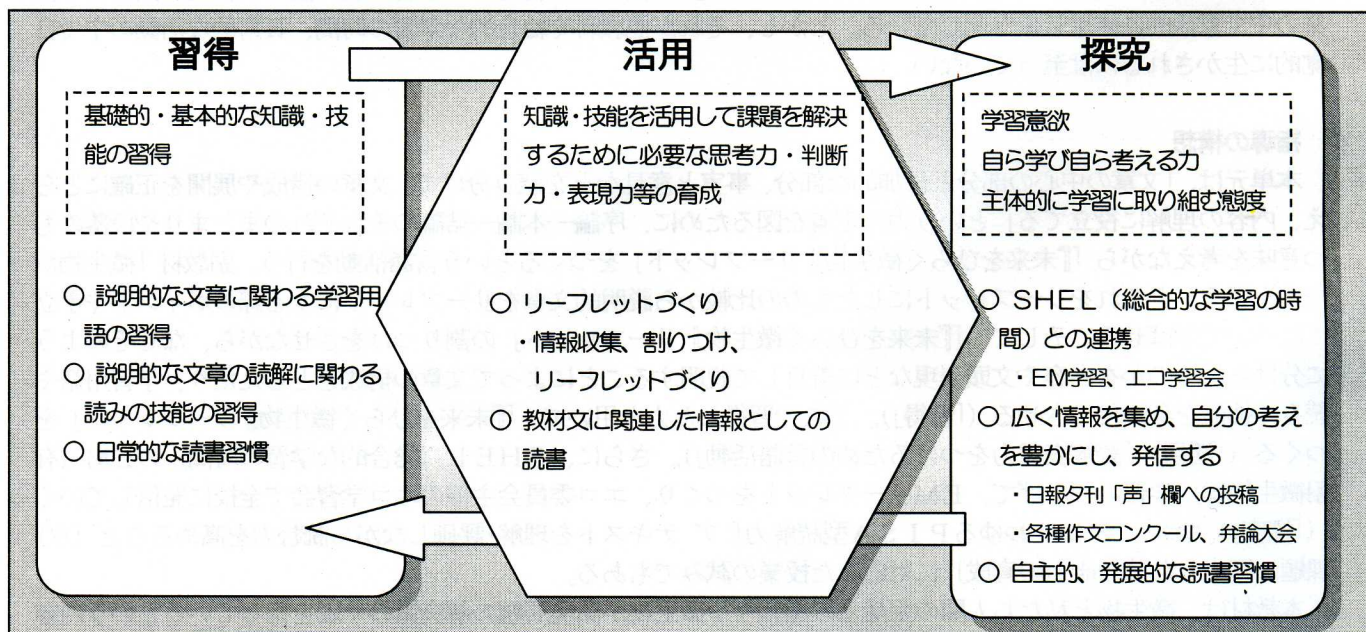
である。そこで、微生物に関わる本教材と類似した内容の本を学級のブックトラックに揃え、本の紹介をし、並行読書への意欲をもたせるようにする。この並行読書は、本教材との共通点や相違点（本教材には述べられていない点）を見つけながら読むようにし、本教材を学ぶ興味関心や微生物に関わる基礎知識を支えることと読書活動を活性化させていくことをねらいとしている。

【ブックトラックに用意した本のリスト】

No	書名	著者名	出版社
1	新版 岩波ジュニア科学講座⑤ 生命とはなにか	大島泰郎・丸山工作・渡辺一雄 著	岩波書店
2	地球の健康診断④ 生物は生き残れるか？	大島泰郎 著	草土文化
3	科学がつくる21世紀の暮らしI バイオテクノロジー 新たな生命をつくる	大島泰郎 監修	リプリオ出版
4	学研絵とき科学シリーズ 目でみるバイオの世界6 微生物とバイオ	大島泰郎 監修	学研
5	こわい！ウイルス感染症2巻 細菌・ウイルス・カビ・寄生虫 驚異の正体	岡部信彦 監修 山崎智嘉 著	汐文社
6	しくみ発見博物館8 微生物のふしぎ	青木 淳一 監修	丸善株式会社
7	資源・環境・リサイクル⑧ プラスチックってなに？	板倉聖宣・吉村七郎 監修 由良文隆 著	小峰書店
8	目に見えない生き物たち	津田妍子 著	筑摩書店
9	よくわかる細菌と感染のはなし	滝龍雄 著	日本実業出版社
10	別冊 課外授業 ようこそ先輩 小泉武夫 微生物が未来を救う	NHK「課外授業ようこそ先輩」制作グループ	KTC中央出版

5 指導計画・評価計画

(1) 単元における「習得」「活用」「探究」の学びの流れ



(2) 単元の指導計画 (国語8時間/総合2時間)

	学習内容及び学習活動	学習目標	評価規準
第1時	<p>1 「未来をひらく微生物」を読んで一読後の感想をもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・難語句 ・一次感想 </div>	<p>○「未来をひらく微生物」をキーワードにサイドラインを引きながら読み、一次感想を書くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来をひらく微生物」をキーワードにサイドラインを引きながら読み、一次感想を書こうとしている。(関心・意欲・態度) ・「未来をひらく微生物」を読み、初発の感想をもつことができる。(読む) ・新出漢字の読みや語句の意味について理解している。(言語事項)
第2時	<p>2 「未来をひらく微生物」のリーフレットづくりの見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・構成・キーワード ・序論、本論、結論 ・敬体、常体・小見出し ・話し言葉、書き言葉 ・文頭表現、文末表現 ・リーフレットの特徴や効果・要約 </div>	<p>○「未来をひらく微生物」のリーフレットづくりの見通しをもつことができる。</p> <p>○リーフレットの特徴や効果について理解することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来をひらく微生物」のリーフレットづくりの学習計画を把握し、どのようなリーフレットを作りたいか、リーフレットの特徴や効果に関わる学習用語を用いながら自己評価を記入しようとしている。(関心・意欲・態度) ・「未来をひらく微生物」のキーワードを確かめ、序論、本論、結論に分けることができる。(読む) ・リーフレットの特徴や効果について学習シートにまとめることができる。(言語事項)
第3時 本時	<p>3 リーフレットづくりのポイントについて考え、「未来をひらく微生物」のリーフレットの割りつけをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・文章とリーフレットの比較 ・頭括式、尾括式 ・割りつけ </div>	<p>○「未来をひらく微生物」のリーフレットの割りつけを考えるために、「未来をひらく微生物」の文章の構成や段落の役割、キーワードに着目して読むことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットづくりのポイントと文章の構成や段落の役割、キーワードに関わる学習用語を用いながら自己評価を記入しようとしている。(関心・意欲・態度) ・文章の構成や段落の役割、キーワードについて意識された割りつけをすることができる。(読む) ・リーフレットづくりのポイントを学習シートに記入することができる。(言語事項)
第4時 ・ 第5時	<p>4 「未来をひらく微生物」のリーフレットづくりをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットづくり </div>	<p>○リーフレットづくりでうまくいった点、困った点を交流し、自分のリーフレットに役立てることができる。</p> <p>○「未来をひらく微生物」のリーフレットを完成させるために、「未来をひらく微生物」の文章の構成や段落の役割、キーワードに着目して読むことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットづくりでうまくいった点、困った点を進んで交流し、学習シートにまとめようとしている。(関心・意欲・態度) ・リーフレットの特徴や効果について理解し、「未来をひらく微生物」の文章の構成や段落の役割、キーワードについて意識されたリーフレットをつくることができる。(読む) ・リーフレットづくりでうまくいった点、困った点を交流し、自分のリーフレットづくりに役立つ方法を見つけ、学習シートに記入することができる。(言語事項)

第 6 ・ 7 時	5 EM (有用微生物群) のリーフレットをつくる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <ul style="list-style-type: none"> ・EM研究機構の方の講演 ・情報収集 ・リーフレットづくり </div>	○リーフレットづくりに必要な情報を集め、リーフレットの特徴や効果を生かしたEMのリーフレットをつくることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・EM研究機構の方のお話や本、インターネットからリーフレットづくりに必要な情報を進んで集め、学習シートに記入しようとしている。(関心・意欲・態度) ・リーフレットづくりに必要な情報を整理し、リーフレットの特徴や効果を生かしたEMのリーフレットをつくることができる。(書く) ・リーフレットづくりのポイントについて理解し、必要な情報を整理することができる。(言語事項)
第 8 時	6 EM研究機構のEMリーフレットと自分のリーフレットを比較する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの比較 </div>	○EM研究機構のリーフレットと自分のリーフレットを比較し、足りない情報や効果的なまとめ方について意見を交流することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のリーフレットに足りない情報や効果的なまとめ方について進んで学習シートに記入しようとしている。(関心・意欲・態度) ・EM研究機構のリーフレットと自分のリーフレットを比較して足りない情報や効果的なまとめ方について考え、リーフレットを上げることができる。(書く) ・EM研究機構のリーフレットと自分のリーフレットを比較して足りない情報や効果的なまとめ方について学習シートにまとめることができる。(言語事項)
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ学習会 (総合的な学習の時間 [SHELL]) で自作のEMリーフレットを全校に配布する。 		

6 本時について

(1) 本時の主題 「未来をひらく微生物」 のリーフレットの割りつけを考えよう。

(2) 本時の目標、パフォーマンス課題、ルーブリック

指導目標	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットづくりのポイントと文章の構成や段落の役割、キーワードに関わる学習用語を用いながら自己評価を記入できるようにする。(関心・意欲・態度) ・リーフレットの割りつけを考えるために、「未来をひらく微生物」の文章の構成や段落の役割、キーワードに着目して読むことができるようにする。(読む) ・リーフレットづくりのポイントを学習シートに記入することができるようにする。(言語事項)
評価目標	評価方法
○ リーフレットづくりのポイントと文章の構成や段落の役割、キーワードに関わる学習用語を用いながら自己評価を記入しようとしている。(関心・意欲・態度)	◎ 「パフォーマンス課題」 『未来をひらく微生物』のリーフレットの割りつけを考えよう ・副教材「微生物が未来を救う」とそれをリーフレットにしたものを比較しながらリーフレットづくりのポイントについて考え、『未来をひらく微生物』のリーフレットの割りつけに生かす。
○ 文章の構成や段落の役割、キーワードについて意識された割りつけをすることができる。(読む)	
○ リーフレットづくりのポイントを学習シートに記入することができる。(言語事項)	

学習活動	評価項目	評価する活動・資料	ルーブリック			
			A	B	C	D
『未来をひらく微生物』リーフレットの割りつけに対する自己評価の記入	関心意欲態度	評価カード	リーフレットづくりのポイントと文章の構成や段落の役割、キーワードに関わる学習用語を関連づけながら自己評価を記入しようとしている。	リーフレットづくりのポイントと文章の構成や段落の役割、キーワードに関わる学習用語を用いながら自己評価を記入しようとしている。	リーフレットづくりのポイントにふれていない自己評価を記入しようとしている。	評価カードにほとんど記入ができない。
『未来をひらく微生物』リーフレットの割りつけ	読む	リーフレット割りつけ	文章の構成や段落の役割、キーワードについて意識された割りつけをし、その根拠を説明することができる。	文章の構成や段落の役割、キーワードについて意識された割りつけをすることができる。	文章全体の構成のみにとらわれた割りつけをしている。	リーフレットの割りつけがほとんどできない。
リーフレットづくりのポイントの記入	言語事項	学習シート	リーフレットづくりのポイントを学習シートに記入し、説明することができる。	リーフレットづくりのポイントを学習シートに記入することができる。	友達の考えを聞き、リーフレットづくりのポイントを記入している。	学習シートにほとんど記入ができない。

(3) 本時の構想

本時は、『未来をひらく微生物』リーフレット」の割りつけをする場面である。リーフレットの割りつけをするためには、説明的文章をリーフレットにしていく過程でどのような言語活動を行う必要があるのかを生徒に明確に示す必要がある。そこで副教材「微生物が未来を救う」とそれをリーフレットにしたものの比較から説明的文章をリーフレットにする際のポイントや手立てについて学ばせるという工夫を取り入れた。「全体の構成をとらえること」「頭括式にすること」「結論を短くまとめ、興味をひく形にすること」「キーワードの説明をすること」「小見出しをつけること」「要約すること」「構成がわかるようなかこみをつけること（序論と本論を分けたかこみ／本論を分けたかこみ）」などのポイントについて着目させたい。そして、このリーフレットをモデルにしながら『未来をひらく微生物』リーフレットの割りつけを考えさせ、なぜそのような割りつけになったのかを内容や文頭表現などに着目して説明させたい。これらの言語活動を行うことによって文章の構成をとらえたり、学習用語や読みの技能を身に付けさせ、SHEL（総合的な学習の時間）のEM（有用微生物群）リーフレットづくりの意欲につなげていきたい。

(4) 本時の展開

	学習内容	学習活動	時間	○留意点 ◆資料 ☆評価
導 入	1 前時の学習を想起する。	1 前時に使用したさまざまなリーフレットから、リーフレットの特徴や効果について学習したことを確認する。	2分	◆リーフレット
	2 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">『未来をひらく微生物』のリーフレットの割りつけを考えよう。</div>	2 本時の学習課題を確認する。	2分	○「割りつけ」の説明をする。
展 開	3 学習課題を解決する。 (1) 説明的文章をリーフレットに書き換えるポイントについて考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">(リーフレットづくりのポイント) ・「全体の構成をとらえること」 ・「頭括式にすること」 ・「結論を短くまとめ、興味をひく形にすること」 ・「キーワードの説明をすること」 ・「小見出しをつけること」 ・「要約すること」 ・「構成がわかるようなかこみをつけること」(序論と本論を分けたかこみ/本論を分けたかこみ)</div>	3 学習課題を解決する。 (1) 副教材「微生物が未来を救う」とそれをリーフレットにしたものを比較し、どのような作業をすればリーフレットに書き換えることができるのか考える。	15分	◆ 副教材「微生物が未来を救う」 ◆ リーフレット ◆ 学習シート ☆ 学習シート 〔リーフレットづくりのポイント〕 (言語事項)
	(2) 『未来をひらく微生物』を文章構成や段落の役割、キーワードに着目して読む。	(2) 『未来をひらく微生物』の文章の構成や段落の役割、キーワードについて意識し、割りつけをする。	15分	◆ 教科書 ◆ 学習シート ○割りつけのモデルを示す。 ☆ 学習シート 〔割りつけ〕(読む)
	(3) 割りつけの根拠を明らかにする。	(3) 『未来をひらく微生物』のリーフレットの割りつけをする際に意識した、文章の構成や段落の役割、キーワードについて説明をする。	10分	◆ 教科書 ◆ 学習シート
終 結	4 本時のまとめをする。	4 本時を振り返り、学習シートに自己評価を行う。	5分	◆ 学習シート ☆ 学習シート 〔自己評価〕
	5 次時の学習の見通しをもつ。	5 次時で『未来をひらく微生物』のリーフレットを完成させることの確認をする。	1分	(関心・意欲・態度)